

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	光明第七こども園
活動日時	2025.2.6
クラス名(年齢)	道組(5歳児)
年間テーマ	自然

1. 活動テーマ

《テーマ》

秘密基地をつくろう

《テーマの設定理由》

みんなのもりで秘密基地ごっこをしていた姿から秘密基地があるといいねと子ども達と話し、森に設置するための秘密基地づくりを行いたいと考えた。

2. 活動スケジュール

道組の主活動として
5人×3グループに分かれ、各グループで色や飾りなど相談しながら行う

3. 探求活動の実践

《活動の内容》(活動のために準備した素材や道具、環境の設定)

各グループで相談しながら秘密基地の入り口や形を決め、ノコギリを使って木を切ったり、絵の具で色や絵を描いて飾りつけも行った。

《活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関り》

まず各グループで入り口や壁はどこにするか話し合った。「ここがいいかな?」「かべはこうしてみよっか?」「いいかんじだね」など意見やアイデアを出し合った。

「わたし、いろぬりたい」「むらさきがいいな」「のこぎりやりたい」と木材に色を塗る人、ノコギリで切る人、絵を描く人と分担していた。

保育者「ここに壁作るのはどう?」
Mさん「もっとうえにしよう」

保育者「これは何をつけたの?」
Yさん「かんしかめらだよ」
保育者「なるほどすごいね!」
Yさん「ばすわーどもあるよ」
保育者「考えたね」



4. 振り返り

《振り返りにより得た保育者の気づき》

各グループごとにオリジナルがあふれた秘密基地となった。監視カメラをつけてみたり、たくさん色を使って木材を塗ってみたりと、自分で想像したものを工夫を凝らして作っていた。ノコギリで木を切る体験や話し合っ作り上げた秘密基地に愛着を感じている姿を感じた。どの子も集中して楽しんで行っている姿が印象的であった。